



神奈川労働局発表
平成 29 年 7 月 27 日

【照会先】
神奈川労働局職業安定部職業安定課
課長 近藤 康則
課長補佐 福本 秀
電話：045-650-2800

報道関係者 各位

平成 28 年度公共職業安定所のマッチング機能に 関する業務の総合評価の結果等について

全国の公共職業安定所（ハローワーク）においては、これまでも P D C A サイクルによる目標管理等により業務改善を進め、マッチング機能の強化を図ってきたところですが、平成 27 年度からはこれを抜本的に見直し、

- ① P D C A サイクルによる目標管理及び業務改善の拡充
 - ② ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価の実施及び公表
 - ③ 全国的な業務改善に向けた取組の強化
- を一体的に実施しています。

このことを踏まえ、神奈川労働局及びハローワークにおいては、平成 28 年度の業務運営の総括やマッチング関係業務の成果等、マッチング機能に係る総合評価の結果等について、別添のとおり取りまとめました。

神奈川労働局及び各ハローワークでは、平成 29 年度においても引き続き目標達成に向けて取り組んでいくほか、中長期的な業務の質の向上や継続的な業務改善を図るとともに、成果や評価結果、業務改善の状況等について利用者にわかりやすく公表することにより、ハローワークに対する信頼感の向上に努めることとしています。

ハローワーク横浜 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「地方自治体との連携の推進」に重点を置き、横浜市との雇用対策協定に基づき、合同就職面接会を複数回実施した。一般求職者を対象に3回、障害者を対象に2回、大卒等を対象に1回、また、参加企業の業種を限定し建設関係を1回、保育士を5回と計12回の開催で、364名の方が採用となった。

また、生活保護受給者等の支援においても自治体が設置する「ジョブスポット」に当所職員が常駐し、協働した就職支援を行い就職数も前年を超える推移となっている。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、待ち時間が長いなどの意見があったため、混雑予想マップを作成し、利用者への配付、庁舎内掲示、ホームページ及び求人情報提供端末並びに待合用モニターへの掲載を行い、混雑時間の周知並びに閑散時間帯への利用を促した。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成28年度は人材不足対策として、「福祉人材コーナー」において福祉分野に特化して重点的な支援を行っていたが、福祉以外の分野においても支援の必要性があることから、平成29年度から「人材確保対策コーナー」として拡充を図り、就職支援ナビゲーター及び就職支援コーディネーターを配置して、福祉分野ほか、建設、警備、運輸といった雇用吸収力の高い分野について、求職者・求人者の両面からの一体的な人材確保支援を行う。

（4）その他業務運営についての分析等

充足件数については、職員による事業所訪問や事業所画像情報の収集及び、求人に対する担当者制を実施し、マッチングから充足に至るフォローアップを図った結果、年間目標を上回ることができた。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

横浜市との連携の推進に努め、共催による合同就職面接会等を年12回開催するほか、雇用対策協議会や生活保護の自立促進事業協議会を実施しており、求人情報についても毎月提供している。また、生活保護受給者等の支援のため各区役所内に設置したジョブスポットにおいて自治体と協働した就職支援を実施している。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	障害者の 就職件数	学卒ジョ ブサポー ターの支 援による 正社員就 職件数	ハローワ ークの職 業紹介に より、正 規雇用に 結びつい たフリー ター等の 件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員求 人数	介護・看 護・保育 分野の就 職件数	生涯現役 支援窓口 での65 歳以上の 就職率	障害者の チーム支 援による 就職件数	求職者担 当制の就 職率（一 方向）
実績	11,027	11,260	4,390	97.9%	99.1%	10.5%	23.1%	21.3%	739	1,794	3,157	93.6%	52,548	1,050	85.7%	81	27.3%
目標	11,242	11,032	4,440	90.0%	90.0%	9.5%	24.6%	21.3%	721	2,011	3,454	88.5%	52,567	929	38.0%	42	19.9%
目標 達成率	98%	102%	99%			111%	94%	100%	102%	89%	91%	106%	100%	113%	226%	193%	137%
(参考)過去 3年度平均	12,485	12,279	4,752														

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク戸塚 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、人手不足職種を中心に所内ミニ面接会を34回、企業見学付き面接会を5回開催した。その結果、12名の採用を上げた。また、業務検討会を8月と12月に合計8回実施し、1階エントランスに「建設関係の求人コーナー」を設置、求人情報提供端末に建設関係職種・介護関係職種の説明を掲載、求人情報提供端末利用のみの方に対し、職業相談窓口の利用をお勧めする応援メッセージを配布するなどの改善を行った。2月27日には、瀬谷区役所と合同で就職面接会を瀬谷区役所内の会議室で開催し、企業9社に対し16名の参加者があり、8名の方が採用となった。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人情報提供端末内の鉄道路線図がかすれて見づらいというご意見に対して見やすい鉄道路線図に差替えを実施。ハローワーク大和の求人一覧表を置いてほしいというご要望に対し、ハローワーク大和に協力を依頼し定期的な配架を実施した。また、職員の対応にばらつきがある旨のご意見については、担当者により対応に差が出ることがないように注意喚起を行うとともに、接遇研修、業務研修を実施して職員・非常勤職員のレベルアップを図った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

所内ミニ面接会については、人手不足職種だけでなく、求職希望が多い職種について、企業に開催を働きかけるとともに、企業見学付き面接会も引き続き実施する。今年度も管轄内の区役所と合同で就職面接会を開催する予定。

また、求人情報提供端末に「検索パソコンアドバイスカード」を備え付け、うまく希望に合う求人を探し出せない方に職業相談窓口にて基本的な操作方法及び、より効率的な検索方法のアドバイスを行うとともに職員が一緒になって適職検索を行う。

（4）その他業務運営についての分析等

全国的に求人が増加している中、平成28年度の当所の新規求人数は前年度に対して減少。このような状況下、事業所部門職員だけでなく、職業相談部門に配置された職員全員が事業所訪問や求人開拓を実施し、平成28年度の正社員求人数の目標9,276人に対し、10,198人

と目標を上回る正社員求人確保できた。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	生活保護 受給者等 の就職 件数	障害者の 就職件数	HWの職業紹 介により正社 員に結び付い たフリーター等 の件数	正社員求 人数	建設分野 の就職件 数	障害者の チーム支 援による就 職件数	求職者担 当制の就 職率(一方 向制)
実績	3,804	2,748	1,810	96.9%	99.1%	14.1%	23.2%	17.9%	825	366	1,097	10,198	146	134	45.6%
目標	3,727	2,737	1,872	90.0%	90.0%	12.1%	25.5%	17.9%	708	355	1,087	9,276	154	103	24.3%
目標達成率	102%	100%	97%			117%	91%	100%	117%	103%	101%	110%	95%	130%	188%
(参考)過去3年度平 均	3,816	3,116	1,987												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク川崎 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

求職者が減少している中で、ハローワークの利用のメリット等をアピールして、職業相談窓口の利用を勧めることが重要と考え、総合受付で利用方法の案内やサービスメニューの提案を行って職業相談窓口への誘導に努めた。

求職者担当者制による個別相談も積極的に行い、支援対象者へは求人情報やセミナー・面接会等の情報提供や、応募書類作成のための助言に努めた。

また、求職者からのニーズがあり、求人の充足の可能性が比較的高い正社員求人の確保に努めた。

さらに、雇用保険を受給している方で、保育士・介護職等を希望する方向けの失業認定日を設定し、所内で小規模の面接会を実施してマッチングに努めた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

平成28年10月の利用者アンケートでは、求人者99.1%、求職者94.9%と高い結果となったが、依然として各種窓口（コーナー）の利用方法、支援メニュー等の案内が不足しているとの意見があったため、年度後半には、総合受付脇に設置した「コンシェルジュ窓口」での誘導状況を検証して、新規利用者等への丁寧な利用方法の説明と積極的な窓口誘導に取り組んだ。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人の検索で来所する若年求職者を中心に支援窓口への誘導を強化し、応募書類添削や模擬面接等支援メニューの活用を促し、職務経歴が浅い場合には個別担当者制により支援する。

雇用保険を受給している方に対しては、初回の登録時に再就職の希望条件の詳細を確認して、失業認定日に来所の際は適格求人の情報提供に取り組む。

また、求人を充足させるために定期的（毎週）に、関係部門の会議を開催し、求職者とのマッチング、フォローアップまで行う。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	フリーター 等就職 件数	マザーズ HW重点 支援対象 者の 就職率	正社員 求人数	介護・看 護・保育 分野の 就職件数	生涯現役 窓口(65歳 以上)就職 件数	新規学卒 者(高卒) 内定率	求職者 担当制 就職率
実績	4,627	4,836	2,151	99.1%	94.9%	14.2%	23.8%	20.3%	1,284	95.1%	15,733	362	58.9%	99.5%	40.2%
目標	4,974	5,596	2,393	90.0%	90.0%	13.3%	25.9%	19.7%	1,315	88.5%	15,842	434	38.0%	98.7%	23.0%
目標達成率	93%	86%	90%			107%	92%	103%	98%	107%	99%	83%	155%	101%	175%
(参考)過去3年度平均	5,179	5,705	2,366												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク横須賀 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え重点的に進めることとし、職業紹介件数の目標管理、求人情報提供端末利用者の職業相談窓口への利用を促す取組を行った。職業相談窓口利用メリットを周知するリーフレットの作成・配架、求人情報提供端末へのメッセージ表示及びハローワークカード裏面へのメッセージ印刷を行い、全てに当所のイメージキャラクター「ハロワくん」を用い、統一したフレーズで職業相談窓口への利用促進を図った。

また、雇用保険受給者に対しては、失業給付金を全て受給するよりも早期に再就職した方が、今後のキャリア形成及び金銭面ともにメリットがあることを伝えるリーフレットを作成配付し、意識改革を促すとともに早期再就職に向け支援を行った。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークの利用経験がない潜在的な求職者へのハローワーク利用勧奨や、当ハローワークが行う就職支援サービスを利用していない方などのハローワーク利用促進を図るため、毎週水曜日に発行している「ハローワーク求人情報」にハローワーク就職支援サービスメニューや所内ミニ面接会等のイベント情報を印刷し、自治体に配付し各出先機関等への配架を依頼した。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者の早期再就職支援を図るため「求職活動支援セミナー」を月2回開催しているが、セミナー終了後に職業相談窓口の利用がし易いよう、午前中開催（セミナー終了時刻12時前）を、平成29年度からは午後開催に変更した。

（4）その他業務運営についての分析等

求人が増加する中、人手不足感が顕著な分野もあることから、横須賀市が開催する人手不足分野である「看護職のための合同就職・進学説明会」開催の情報を把握し、当該説明会へのハローワーク相談ブースの設置（出展）依頼を行い、平成29年度以降も継続して実施することとなった。また、当所で開催した「保育士説明会・就職面接会」に横須賀市保育運営課の職員を招き、直接求職者が横須賀市の保育の状況について質問や相談ができる機会を設けた。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

管轄の就労援助センター、県障害者雇用促進センター、各就労移行支援事業所等の就労支援機関との連携を重視し、管轄内及び近隣地域に就業場所のある管轄外事業所の求人票の定期的送付、障害者雇用を検討している事業所情報の提供等により、信頼関係の構築、情報の共有化に努めたことから、障害者のチーム支援による就職件数が増加した。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	ハローワー クの職業紹 介により正 社員雇用 結びついた フリーター等 の件数	障害者のチ ーム支援に よる就職件 数	求職者担当 制の就職率 (一方向)
実績	3, 229	2, 105	1, 024	99. 0%	95. 4%	18. 1%	25. 8%	19. 8%	107	74	860	56	32. 6%
目標	3, 273	2, 035	1, 192	90. 0%	90. 0%	16. 0%	28. 8%	20. 7%	146	72	890	27	26. 5%
目標達成率	99%	103%	86%			113%	90%	96%	73%	103%	97%	207%	123%
(参考)過去3年度平均	3, 686	2, 228	1, 171										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク平塚 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、新規求職者が長期間の失業状態に陥らないように、初めてハローワークを利用する求職者に対する支援を早期に集中的に実施する取組を重点的に行った。

具体的には、ハローワークが行うセミナーや個別担当制のコンサルティング等の支援メニューについて確実に伝え、窓口利用の積極的な活用を案内した他、特に雇用保険失業給付受給者に対しては、再就職手当を活用することによる早期再就職の経済的メリットについて段階的に繰り返し説明を行うなどし、早期再就職に向けた助言に力を入れた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ① 初めてハローワークを利用する求職者を円滑に適切な担当部門に誘導することを目的に、総合案内で使用する担当課・部門あての連絡票を刷新した。このことにより、案内誤りによる課・部門間の「たらいまわし」の発生を防止することができた。
- ② 求人検索機利用方法の問い合わせの中で、特に質問が多い「職種の検索方法」について、各求人検索デスクに職種検索方法を記載したチラシを貼付し、初めて利用する求職者でも操作が容易になるよう改善を図った。
- ③ 求人検索機の利用に不安のある高年齢求職者向けに「定年制なし」「70歳定年制」等の求人情報を紙媒体でファイリングして自由に閲覧できるよう改善した。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

企業の人材不足の声が聞かれるなか、人材確保に役に立つ情報を積極的に発信していく。具体的には、応募を希望する企業を求職者が選んだ具体的な理由を聞き取り調査し、取りまとめた調査結果を応募の少ない企業等に提供することで、求職者目線を意識した求人票に改善する助言を行う他、今まで1社ごとに実施していたミニ面接会を同一職種で複数の企業が一同に参加する形に改め、より多くの求職者の参加を勧奨する。

（4）その他業務運営についての分析等

一人でも多く仕事を求める方が利用できるように、ハローワークが行っている支援策等の積極的な広報に力を入れていきたい。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に 対する 紹介率	求職者に 対する 紹介率	障害者就職 件数	60歳以上就 職件数	HWの職業 紹介により 正規雇用に 結びついた フリーター等 の件数	正社員求人 数	障害者のチ ーム支援に よる就職件 数
実績	3,418	2,499	1,315	93.0%	94.6%	15.8%	26.6%	19.3%	241	698	1,010	7,138	103
目標	3,393	2,501	1,315	90.0%	90.0%	12.7%	27.3%	20.9%	240	644	1,011	6,744	99
目標達成率	101%	100%	100%			124%	97%	92%	100%	108%	100%	106%	104%
(参考)過去3年度平均	3,462	2,527	1,343										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク小田原 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、所重点項目においては地域課題である「西湘地区の人材確保・人材育成」を最重要と考え、小田原市雇用対策協定に基づき様々な面接会や就職相談会、キャリア教育を実施した。新たな試みとしては、東京新卒応援ハローワークの出会いのフロアに於いて、小田原市内の企業20社に参加頂き、市、商工会議所と協力し、西湘地区、小田原市へのU I Jターンを働きかけた（相談件数67件）。自治体関係者や事業主から「このように小田原・西湘地区を発信していくことが大事」との評価を頂くことができた。また、大学等就職面接会では27人を採用に結びつけることが出来た。（平成27年度は5人）

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

アクセスが課題となっている工場団地の人手不足対策として、当該工場団地事業所の「見学&就職相談会」を実施した。これは、当所、小田原市、商工会議所との連携事業で、まずは現地を見てもらうことを目的として「見てから決める就活」と称し、バスにより駅前から工場団地まで案内のうえ、工場団地事業所の見学&就職相談会を行うという事業（参加対象企業6社、参加者15名）。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

人手不足の分野である介護関係の面接会を、平成28年度は1回の開催だったが、来年度は雇用保険受給者の方が多く来所する認定日に合わせて、当所職員の担当制により「事業所見学会&面接会」を開催し、有資格者等の参加者を募っていく予定。

（4）その他業務運営についての分析等

働く意欲のある65歳以上の方が増えていることから（前年比4.6%増）、高齢者の方が採用された職種や雇用条件を分析し、働きやすい職種や業界情報等を踏まえた丁寧な職業相談に努め、また、平成29年1月より新たに65歳以上の方について雇用保険が適用されることについて周知・広報を徹底した結果、平成28年度は、65歳以上の就職件数が前年に比べ30%以上の伸びとなった。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

管轄内において大量雇用変動が発生したことからできるだけ早期に再就職できるように、事業所内にハローワーク相談コーナーを設け、就職相談をはじめとする各種相談に応じるとともに、離職証明書の作成を円滑に行い、雇用保険受給手続を行うことができた。また、地元自治体ほか関係機関と連携の上、各種就職支援を行った。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に 対する 紹介率	求職者に 対する 紹介率	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職	ハローワークの職 業紹介により正規 雇用に結びつい たフリーターの就 職件数	正社員求人	障害者のチ ーム支援によ る就職件数
実績	2,284	2,137	864	91.8%	98.1%	18.1%	24.0%	21.4%	216	621	5,523	38
目標	2,277	2,098	861	90.0%	90.0%	16.2%	28.2%	21.5%	149	698	5,196	35
目標達成率	100%	102%	100%			112%	85%	100%	145%	89%	106%	109%
(参考)過去3年度平均	2,440	2,279	842									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク藤沢 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、前年度に続き新規求職申込者が減少する中で、就職数の確保及び職業紹介件数のアップに重点を置き各種取組を行った。職業紹介を担当する職員等が各自、職業紹介件数の目標を掲げるとともに、求職者ニーズを的確に把握した上で、求人情報の提供やマッチング、また求職者がセレクトした求人にプラスする形で職員側からの提案による求人の提供、応募書類の添削などの取組を行った。また、管理者が定期的に職業紹介職員に対し、適正なマッチングへのアドバイス等を行ったことから、就職数については目標を達成し、マッチング能力も向上したことから紹介成功率のアップにも繋がった。

また、障害者への支援も重要であることから、就労支援機関や自治体との協働のもと「チーム支援」にも力を入れるとともに、企業サイドの障害者受け入れが円滑に行われるよう、自治体とともに企業訪問を行い障害者雇用への理解を促進した。今後、自治体数を拡大し更なる促進を図る。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

正面入り口内エントランスを活用し、後段のカテゴリーに分けて展示するよう改善したことで、掲示された求人票を見ての紹介希望者が増加した。

新規受理事求人の一部を職種別に貼り出す「最新求人コーナー」、福祉関係三職種を三色に色分けした求人票と「福祉セミナー」や「施設見学&面接会」情報を掲示する福祉人材コーナー、求人条件を見直した求人票を掲示する「チャンス求人コーナー」、若者応援宣言企業の会社案内を掲示する「若者応援企業コーナー」、60歳以上の求人一覧表を掲示する「60歳以上求人コーナー」に区分し、来所者の見やすさを心がけ周知を図った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成28年6月から設置した「福祉人材コーナー」では介護・看護・保育等の人手不足分野について、就職支援ナビゲーター（福祉分野支援分）と就職支援コーディネーター（福祉分野支援分）を中心に求人・求職者支援の取組を行った。

(4) その他業務運営についての分析等

平成28年度の紹介成功率は、目標12.5%に対して13.1%と目標は達成したところであり、この要因として、毎日のお薦め求人への求人票の職業相談部門・専門援助部門全員への提供、毎週木曜日に求人充足会議として開催している「求人・求職マッチングカンファレンス」による求人票及び求人票記載事項以上の情報提供、毎週火曜日に職業相談部門・専門援助部門全員へ提供している60歳以上の求人情報一覧表等を活用したマッチングの効果と思われることから、今年度も引き続きこの取組を実施する。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	マザーズ ハローワ ーク事業 における 担当者制 による就 職支援を 受けた重 点対象者 の就職率	障害者の 就職件数	介護・看 護・保育分 野の就職 件数	新規学卒 者(高卒) 内定率	求職者担 当者制の 就職率。	正社員求 人数
実績	5,437	4,144	2,411	95.9%	96.1%	13.1%	25.2%	19.9%	439	90.5%	310	633	99.7%	25.5%	14,399
目標	5,425	4,277	2,487	90%	90%	11.7%	26.4%	20.2%	276	88.5%	303	613	98.6%	20.7%	14,691
目標達成率	100%	97%	97%			112%	95%	99%	159%	102%	102%	103%	101%	123%	98%
(参考)過去3年度平 均	5,862	4,620	2,500												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク相模原 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、生活保護受給者等の就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、相模原地域において関係各機関の支援策を結集し、連携・協力を図るため「相模原地域福祉・雇用協働協議会」を設置、当該協議会設置要綱に基づき「生活保護受給者等就労自立促進事業実施計画」を策定し、相模原市とのチーム支援を実施した結果、支援対象者数652名に対し、就職件数602名と目標就職件数を大幅に上回ることができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人充足サービスにおいて、画像情報を含め「チャンス求人」として求人票をエントランスに掲示していたが、より見やすくするために掲示板にLEDライトを設置し改善を図った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者個々の状況に応じ、ハローワークが提供出来る支援サービス及び利用方法を具体的に示した「ハローワークガイド」を作成し、ハローワーク利用者への利便性を高める。また、給付課待合室のモニターの有効活用を図り、ハローワークが行う支援サービスや最新のイベント情報、職業訓練情報などの確かな情報を伝えることにより、最新の情報に基づくキャリアの選択肢を提供する。

（4）その他業務運営についての分析等

求人情報提供端末の利用はあるが相談窓口の利用に消極的な求職者に対して、相談窓口におけるキーワード検索及び職員と相談しながら検索ができるサービスを積極的に案内するとともに、雇用保険受給資格者の相談窓口への誘導により、求人情報の提供を大幅に増やすとともに、マッチングを意識した職業紹介を行い、紹介成功率にも繋がったことから、今年度も引き続きこの取組を実施する。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	生活保護 受給者等 の就職 件数	障害者の 就職件数	ハローワ ークの職 業紹介に より正規 雇用につ びついた フリーター 等の件数	マザーズ ハローワ ーク事業 における 担当者制 による就 職支援を 受けた重 点支援対 象者の就 職率	正社員 求人数	障害者 のチー ム支援 による 就職件 数	求職者担 当制の就 職率(一方 向性)
実績	5,386	4,677	2,102	92.6%	92.2%	14.5%	28.6%	19.3%	602	372	1,510	98.2%	15,812	61	53.0%
目標	5,438	4,683	2,306	90.0%	90.0%	12.5%	29.5%	18.9%	408	366	1,516	88.5%	13,266	35	22.4%
目標達成率	99%	100%	91%			116%	97%	102%	148%	102%	100%	111%	119%	174%	237%
(参考)過去3年度平均	5,807	4,849	2,490												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク厚木 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、ここ数年新規求職者が減少している状況により、窓口相談・紹介件数及び就職件数が減少しているため、求人検索機だけの利用に留まり、相談窓口の利用に積極的でないハローワーク利用者の相談窓口利用を促すため、受付担当者が腕章をつけ、求人検索中の求職者に相談窓口のメリット等を案内の上、窓口相談への誘導を行った。また、ハローワークを初めて利用する方には、利用者個々の状況に応じたサービス提供が出来ることを理解していただくため、当所が行う就職支援メニュー一覧を手交した。

人材確保が困難な介護・保育職等への対応として「施設見学会&面接会」を定期的開催、ミニ面接会としての「ハロージョブ」を行うなどして人材確保に努めた。

更に正社員就職を促進するため、28年度の新たな取組として、ハローワーク厚木、神奈川県、厚木商工会議所の合同により、「あつぎ『正社員』就職説明会&面接会」を平成29年1月に開催した。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

庁舎が古く、狭隘であるため、所内の業務検討委員会でハローワークの利用者が少しでも利用しやすく、明るい庁舎とするように利用頻度の低いパンフレット台・書庫を撤去し動線の確保を行い、床面に窓口の案内表示を貼り付け窓口への動線がわかりやすいように改善を行った。

また、待合スペースに就職活動の参考になるよう、採用になった方の事業所からの「採用になったポイント」を掲示した。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成28年度において、求人の充足数の達成度合いが低調であったことから、求人の充足のための所内会議のあり方、方法の見直しを行い、所内でのミニ面接会の開催方法の見直しを図り、求人充足を推進する。

（4）その他業務運営についての分析等

平成28年度は新規求職者が減少する中で就職件数においては、目標達成率が99%という結果となった。この要因としては、窓口における相談・紹介のマッチングの精度が高まってきた結果であり、紹介成功率が目標値14.2%に対して16.0%と目標値を達成したところにも

表れている。引き続き窓口でのサービス提供の充実を図るとともにマッチング能力の向上を目指す。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポータ ーの支援 による正 社員就職 者数	マザーズ HW事業 における 担当者制 による就 職率	正社員 求人数	障害者 のチー ム支援 による 就職件 数	求職者担 当制の就 職率(一方 向性)
実績	3,445	3,581	1,618	97.1%	98.1%	16.0%	26.3%	17.1%	253	263	152	96.7%	14,928	62	46.0%
目標	3,460	3,916	1,636	90.0%	90.0%	14.2%	27.9%	17.8%	216	258	125	88.5%	14,871	62	22.8%
目標達成率	99%	91%	99%			113%	94%	96%	117%	102%	122%	109%	100%	100%	202%
(参考)過去3年度平均	3,723	4,117	1,701												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク松田 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、求職者の減少傾向が著しい中、特に重点的に進めるためにハローワーク窓口利用の呼び掛けの強化に取り組んだ。求職者のニーズに応じて、求人票やセミナーの案内を郵送する際、求人内容や要望についてのアンケートを同封するとともに、担当者の直筆のコメントを添える取組みを行った。

また、求職票の未記載欄や記載内容が不十分で、求人とマッチングが上手くいかないという状況の解消と、マッチング手法のレベルアップを図ることを目的に、職員研修を兼ねた求職票点検を行い、求職票の記載内容の充実が図られたことから、就職数の目標は達成出来なかったものの、紹介成功率が前年度よりアップするなど、マッチング手法のレベルアップを図れた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人票の正確性・明確性を図るため、求人受理時に、賃金欄・月平均時間外、休日欄、特記事項に齟齬が生じないように、日々受理した求人を確認し、求職者サービスの向上を図った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

管内の地方自治体の課題である定住対策事業と連携強化を図るために、各地方自治体担当者と顔の見える関係の構築を図っていきたい。また、人手不足が深刻化していくことが想定されることから、定住対策事業と連動した求人充足対策を模索し、管内の地方自治体と連携できる取組を検討したい。

（4）その他業務運営についての分析等

当所の有効求職者の約60%を占める秦野市に所在がある、庁外施設「秦野市ふるさとハローワーク」に配置している相談員のマッチング力向上を図ることを目的にOJT研修（マッチング手法）を実施した。レベルアップのため継続性が必要な取り組みであるため、今年度も引き続きOJT研修を実施し、所全体のマッチング力の向上を図りたい。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	障害者就職 件数	ハローワークの 職業紹介に より、正社員 に結び付い たフリーター 等の件数	正社員 求人数	障害者のチ ーム支援に よる就職件 数
実績	2,392	1,842	880	95.7%	97.0%	18.9%	27.9%	20.5%	140	662	4,400	49
目標	2,429	1,833	775	90.0%	90.0%	17.3%	29.5%	19.8%	106	647	3,759	34
目標達成率	98%	100%	114%			109%	95%	104%	132%	102%	117%	144%
(参考)過去3年度平均	2,450	1,797	843									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク横浜南 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、重点事項として職業相談窓口職員全員で求職者をマンツーマンで支援する「求職者担当制」に取組み、求職者一人ひとりに対して、予約制の職業相談によって、求職活動のノウハウや求人マッチングなど丁寧な個別支援を行いながら、確実に就職へと結びつける支援を実施した。「求職者担当制」の対象者は一定の層に限らず積極的な求職活動を行うも就職に至らない方を幅広く捉えて、求職申込み後のなるべく早い段階からの支援に努めました。この取組みによる就職件数は、当所の就職件数の22%を占める結果となった。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、「掲示物や陳列物が整理されていない」などの意見があったため、配架のパンフレット等を整理し、特に、当所作成の求人情報紙は点在して設置してあり、他のパンフレット等に紛れて目立たず利用が乏しかったことから、玄関近くに「求人情報紙コーナー」を設置し、6種類の求人情報紙を1か所にまとめる工夫を行った。これにより、他のパンフレットと差別化が図られ、目に付きやすくなり、持ち帰る利用者を増やすことに繋がった。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

今年度は求人求職マッチングの機会を多く設けることとして、所内ミニ面接会を積極的に開催したが、人手不足職種が中心であったことから、応募する参加者が少なく、マッチング成果を得ることができなかった。このため、次年度はミニ面接会が効果的に開催できるよう求職者ニーズを反映した開催に努めていくこととする。

（4）その他業務運営についての分析等

雇用情勢等の改善により求職者の減少が見られたことから、多くの方に職業相談窓口を利用してもらい、ハローワークサービスを提供していくため、雇用保険受給者の初回認定日、2回目認定日の職業相談窓口利用案内や給付制限期間中の職業相談窓口利用案内、求人検索機利用者への職業相談窓口利用案内などの取組みを積極的に行った。これらの取組みによって、求職者の職業相談率は昨年度を上回り、より多くの方にハローワークサービスを提供することができた。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所管内には、約1,000社が集積する産業団地があり、団地内の企業からは多くの求人が得られている。このため、産業団地内の企業団体2団体と連携し、団地内企業に対する求人者支援サービス及び求人求職マッチングの取組みとして、産業団地内における合同企業就職面接会を開催した。対象企業は各団体傘下の正社員募集企業とし、開催回数は各団体2回の計4回、開催結果は参加企業36社、応募者数63名、就職者数11名であった。

この取組みに対しては、企業団体及び企業から高く評価されたため、次年度は連携する団体を増やすなど、取組みの拡充を図ることとしている。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	フリーター等 正社員紹介 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	60歳以上の 就職件数 (全数)
実績	2,100件	1,893件	910件	94.0%	97.2%	15.1%	28.2%	19.2%	127件	555件	4,052人	913件	432件
目標	2,088件	1,870件	948件	90%	90%	13.4%	30.9%	19.0%	122件	626件	3,300人	1,006件	441件
目標達成率	101%	101%	96%			113%	91%	101%	104%	89%	123%	91%	98%
(参考)過去3年度平均	2,255件	1,953件	1,050件										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク川崎北 就職支援業務報告（平成 28 年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求職者（就職活動をされる方）が減少する中で、人材確保に苦労している福祉関係事業・警備業を中心とした求人者サービスに重点を置き「ミニ面接会」の積極的な実施に取り組んだ。

庁舎内の会議室を活用して年間61回の「ミニ面接会」を開催するとともに、今後一層の求人需要が見込まれる介護事業については、業務内容の解説を行うセミナーなどを開催し、転職を考えている求職者の職業理解に役立てた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

二か所に分かれている庁舎であることから、目的別に的確な窓口案内ができるようホームページの庁舎案内表示の改善を継続して行うとともに、求職者の窓口のある分庁舎（溝の口庁舎）への道案内については、携帯電話端末利用者が多いことも考慮し、最寄駅周辺の案内掲示板にQRコード表示するなどの利便性の向上を図った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

受付した求人への応募者の増加を図るため、事業所の画像情報の収集、求人条件の再検討やパート求人から正社員求人への転換の働きかけなど、求人者に対して助言を行うとともに、担当職員の情報交換や所内検討の機会を増やして、求職と求人のマッチングを積極的に行っていく。

（4）その他業務運営についての分析等

生活保護を受けている方などの就職支援については、管内各区役所との連携も深まり、就職実績も着実に向上していることから、今年度においても、区役所担当者との一層の連携協力による支援を継続的に実施する。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	生活保護 受給者等 の 就職件数	障害者の 就職件数	正社員 求人数	ハローワ ークの職 業紹介に より、正規 雇用に結 びついたフ リーター等 の件数	新規学卒 者(高卒) 内定率	介護・看 護・保育 分野の 就職件数	求職者担 当制の就 職率 (一方向)
実績	5,315	3,416	3,174	98.9%	96.5%	11.7%	21.8%	16.4%	566	414	13,600	1,435	98.9%	586	43.5%
目標	5,428	3,695	3,477	90.0%	90.0%	10.3%	24.9%	16.5%	468	362	13,425	1,431	98.2%	578	18.9%
目標達成 率	98%	92%	91%	/	/	114%	88%	99%	121%	114%	101%	100%	101%	101%	230%
(参考)過去3年 度平均	5,788	3,788	3,517	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク港北 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数を確保するため、職業紹介件数を増加させることに取り組んだ。職業紹介件数目標を「就職件数目標の10倍」に設定し、プラスワン紹介※などを積極的に実施した。就職件数の目標は達成できなかったものの、職員・相談員が一丸となり目標に取り組み、意識の向上とマッチングのスキルアップを図ったことから、職業紹介件数に対する就職件数の割合（紹介成功率）は目標値を上回ることができた。

※求職者の希望条件に合うと思われる求人情報を提供するとともに、その求人情報を基に求職者が選定した求人にプラスして職業紹介を行うこと。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

・介護・看護・保育等の人手不足の分野の就職支援を図るため、「福祉人材コーナー」を開設するとともに、関連機関と連携し施設見学会や就職面接会、求職者向けセミナーを開催し就職支援に努めた。

・利用者から質問されることが多い事項（履歴書などの作成は手書きが良いのかパソコンでの作成が良いのかなど）について、企業に対してアンケートを実施し、アンケート結果を参考に職業相談を実施するとともに、アンケート結果を公開することにより利用者の就職支援に努めた。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

高年齢者の再就職を支援するため、生涯現役支援窓口を平成29年4月に開設し、求職活動を行う高年齢者の就労経験や就労ニーズ等を踏まえた職業相談や担当者制による就労支援に努める。

（4）その他業務運営についての分析等

正社員就職件数について、正社員求人を求人開拓により確保するとともに、開拓した正社員求人を充足させるため求人充足会議での充足検討や担当者制による情報提供などを実施したが目標には至らなかった。要因として求人・求職のミスマッチが原因と考えられることから、充足会議などにおいて、求人票の記載内容に関して詳細に求人者に確認が必要な項目の洗い出しや求職者ニーズに即した求人条件緩和の助言・

指導の提案内容の検討を行い、わかりやすい魅力ある応募しやすい求人票づくりを行う。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に 対する 紹介率	求職者に 対する 紹介率	学卒ジョブ サポーター の支援 による正 社員就職 件数	ハローワ ークの職 業紹介に より、正社 員に結び ついたフリ ーター等 の件数	マザーズ ハローワ ーク事業 における 担当者制 による就 職支援を 受けた重 点支援対 象者の就 職件数	正社員 求人数	正社員 就職件 数	新規学卒 者(高卒) 内定率	求職者 担当制 就職率 (一方向 性)
実績	4,067	4,507	2,998	97.1%	99.0%	11.4%	20.7%	14.7%	447	1,009	91.6%	21,624	1,949	98.9%	37.7%
目標	4,401	4,429	3,153	90.0%	90.0%	10.5%	23.1%	15.2%	362	1,111	88.5%	17,890	2,401	98.6%	17.9%
目標達成率	92%	102%	95%			109%	90%	97%	123%	91%	104%	121%	81%	100%	211%
(参考)過去3年度平均	4,531	4,914	3,055												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大和 就職支援業務報告（平成28年度）

別添

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、地域に根差した業務運営を重視することから、地方自治体及び関係機関との連携に主眼を置き各種取組を実行した。地元自治体へは、定期的（毎月）に訪問し当所の統計情報やイベント情報を持参し雇用情勢等の説明を行うとともに、自治体からの情報の入手を行うなど情報交換を実施している。また、合同就職面接会の開催、地元経済団体も含めた雇用連絡協議会の開催及び一体的実施事業などの連携を強化する取組を実施した。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

平成28年度利用者満足度調査におけるアンケートにおいて、受付・職業相談窓口における接遇についての意見が寄せられたため、管理者による集団・個別指導や所長による「ハローワークサービス憲章」を遵守した窓口業務の基本姿勢や接遇について研修を実施し利用者サービスの向上に努めた。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成28年度においては、マッチング機能の強化が重点課題であったことから、マンツーマンで求職者を支援する「担当者制」による求人情報の提供、応募書類添削、模擬面接などの支援サービスを実施していたが、今後においては、人手不足業種への支援の必要性から、事業所サービスとして、事業所から申し込まれた求人の充足を目指し、「ミニ面接会」の開催、視覚情報としての事業所画像情報の収集、また、定期的に求人部門と職業紹介部門が集まり、求人の充足に向けたマッチングを行う場としての求人充足会議を定期的で開催し事業所サービスの充実を図る。

（4）その他業務運営についての分析等

平成28年度において、正社員求人数は目標値を大幅に上回る結果となったが、充足数の伸びは低調であった。このため、求人事業主に対する求職者ニーズに即した労働条件緩和の助言を更に強化して応募しやすい求人の確保に努めると共に、正社員限定のミニ面接会の開催などを強化していきたい。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

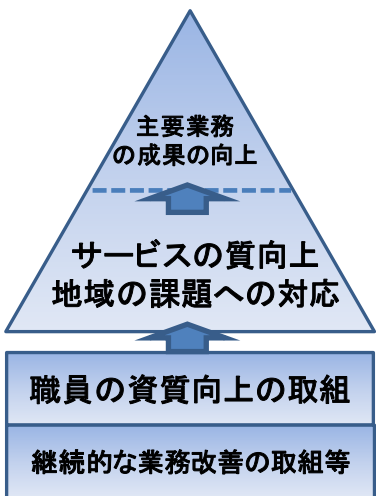
	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護者 等就職件数	障害者就職 件数	正社員求人 数	マザーズH W	障害者チー ム支援
実績	3,310	2,483	985	94.0%	83.6%	16.2%	26.4%	21.9%	280	172	8,359	93.5%	66
目標	3,322	2,357	936	90.0%	90.0%	13.4%	29.1%	23.3%	216	169	7,525	88.5%	65
目標達成率	100%	105%	105%			121%	91%	94%	130%	102%	111%	106%	102%
(参考)過去3年度平均	3,545	2,511	1,013										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。


PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組（就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理）を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。


重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導（評価期間終了後）
 - ③ 好事例は全国展開（評価期間終了後）
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職件数
- 求人充足件数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率
- 求人に対する紹介率
- 求職者に対する紹介率

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職件数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職件数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況の評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など